

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-20-047
地域資源名	伝統的工芸品(山中漆器)	認定日	平成21年2月23日
地域	石川県加賀市	所管省庁	経済産業省

事業名: 山中塗りの技術を応用した独自技術による「しなやか漆皮」の商品開発と販路拡大

会社名: 有限会社 中山漆工

所在地: 石川県加賀市別所町4-34

連絡先: TEL:0761-77-5183

FAX:0761-77-5184

事業概要(新たな活用の視点)

- ・古来から存在する皮に漆を塗る技法は、漆を幾重にも塗り重ねることで堅牢度を高めるためのものであった。
- ・当事業で取り組む「しなやか漆皮」は、漆のガラス表面などへの密着性が悪いという特性を応用し、ガラス表面に漆を塗布し、形成された薄膜を皮に接着させた商品で、皮の柔軟性を損なうことなく、漆の光沢美を表現することが可能。
- ・これまでの漆器市場とは異なる商品アイテム(バッグ、ウォレット等)、工業製品として需要が期待できる。



【 漆皮 】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・従来の革製品には無かった漆による表面加工は、しなやかさと漆の光沢や風合いを兼ね備えており、手頃な価格である。
- ・類似のエナメル加工に比し、オリジナリティと意外性に富む技術として競争優位性が高い。

◆市場性

- ・新規素材として、ファッションやインテリア等さまざまな分野での用途開発が期待できる。欧米を主とする海外からも引き合いがきており、供給の調整を行っている。
- ・約300℃までの耐熱性を有することから工業製品としての利用も期待される。

◆販路

- ・伝統工芸、ファッション関係などの国内外の展示会出展に取り組み、バッグやベルトなどファッション革製品やアクセサリ製品の製造メーカー等からの受注を図る。



【カラーバリエーション】

地域における関係事業者等との連携

- ・地域の山中漆器製造業者、販売業者との連携を図り、製造・販売の両面で協力体制を構築している。
- ・加賀市・地元商工会議所等と山中漆器PR面で連携する。